

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所	三木市立広野小学校	研究グループ名	34
属・職・氏名	教諭 神谷 輝	保健教育	

研究テーマ分類番号 ( 14 )

(1) 研究テーマ

保健教育のあり方について

(2) 研究経過及び具体的な取組

- 1 研究の進め方(日程・実施方法)のについての検討会(4月4日)  
健康に対する意識や態度を高めるために、保健学習の授業内容を補完する児童委員会での活動や学校全体での駆け足の効果的な取り組み方を研究することとなった。
- 2 児童委員会(保健委員会・給食委員会)の活動
  - ・保健委員会…正しい手洗いポスターを作成し、配布する。合わせて各クラスへの啓発活動を継続的に行った。(4月14日～4月23日)
  - ・保健委員会…4月の啓発活動に続いてハンカチ携行の必要性について児童集会でお知らせを行い、各クラスでハンカチ携行チェックを行った。(5月12日～29日・6月12日～30日)
  - ・給食委員会…手洗い手順図作成、校内水栓上部に掲示を行い、給食前の手洗いの方法について啓発活動を行った。(6月9日～6月13日)
  - ・給食委員会…啓発活動の後、給食委員が各クラスに行き、給食前の手洗いチェックを行った。(6月16日～6月18日)
  - ・保健委員会…児童集会にてハンカチ携行チェック表彰を行った。(7月9日)
  - ・給食委員会…児童集会にて給食前の手洗いチェック表彰を行った(7月9日)
- 保健委員会と給食委員会の2つの児童委員会から段階を踏んで衛生面での啓発活動から始まりクラスへの表彰を行うことで、児童の衛生面の意識が高まった。
- 3 全校での朝の駆け足の活動
  - ・本研究メンバーと体育担当で、児童の体力の向上を目指し、今年度の「おはよう駆け足」の取り組み方について検討をおこなう。(4月7日)
  - ・職員会議にて「おはよう駆け足」の実施曜日(原則毎週火木曜日)、実施の時刻(8時25分～)、実施の時間等について検討を行い、共通理解を図った。(4月10日)
  - ・「おはよう駆け足」開始。おはよう駆け足の意義について説諭を行い、意欲付けにつなげた。(4月25日～)
  - ・マラソン大会に向けて、週4回「おはよう駆け足」を実施する。(11月17日～12月1日)
- 実施時の音楽の工夫や指揮をする児童の言葉かけの工夫により、継続的に意欲を持って「おはよう駆け足」に取り組むことができ、児童の持久力向上が図れた。
- 4 今後に向けて
  - 1学期の保健委員会や給食委員会で使用した資料を見直して、来年度に生かせるようにすることと改善すべき点の検討を行った。また、おはよう駆け足についても更に児童の意欲を高める働きかけの検討や教師の立ち位置の共通理解など検討が必要になってくると考える。
  - また、現在水分補給・帽子の着用・衣服による体温調節など啓発活動に取り組んでいる。各学年の保健学習とこれらの取り組みの系統性について検討し、保健学習をより効果的な進め方を検討していく。